

まちの観光イベントをご紹介

# Pickup Events



日=日時、日程 定=定員 費=費用 持=持参物  
場=場所 問=受付、問い合わせ 電=電話番号

**宮地嶽トレッキング**  
 福津や宮地嶽神社に詳しいボランティアガイドの案内を聞きながら、自然を満喫します。全長4.5km、約3.5時間のコースです。詳しくはふくつ観光協会ホームページをご覧ください。  
 5月10日(土)、5月25日(日) それぞれ午前9時15分受付開始  
 場 宮司公民館前集合  
 料 1200円 ※要予約

**ふくつのミニマルシェ**  
 市内の直売所から、美しい花と旬の野菜を届けます。花見仕様のふくふくちゃんが登場しています。  
 毎週火曜日午前11時から  
 場 福岡駅2階「ふくくる」  
 ピーチハウスマルシェ  
 菓子や雑貨を販売します。体験ブースもあります。  
 4月19日(土) 午前11時～午後3時  
 場 福岡海岸ビーチハウス  
 ※4月から毎週土曜・日曜日は開館します



▲レンタサイクルで風を感じてください

市内のレンタサイクル「リンリン」は、観光客だけ

大好評「レンタサイクルリンリン」

場 津屋崎千軒なごみ

4月24日(木)～5月11日(日)

あなたが好きで福津の景色、自慢したい情景、みんなに知らせたい光景」をテーマに、昨年の秋に募集を行った「#わたしの福津光景インスタフォトコン」の入選作品を展示します。

4月24日(木)～5月11日(日)

あなたが好きで福津の景色、自慢したい情景、みんなに知らせたい光景」をテーマに、昨年の秋に募集を行った「#わたしの福津光景インスタフォトコン」の入選作品を展示します。

4月24日(木)～5月11日(日)

あなたが好きで福津の景色、自慢したい情景、みんなに知らせたい光景」をテーマに、昨年の秋に募集を行った「#わたしの福津光景インスタフォトコン」の入選作品を展示します。

4月24日(木)～5月11日(日)



▲津屋崎千軒の風景画

津屋崎千軒なごみ

4月5日(土)～4月20日(日)

柔らかな色彩で福津の風景を描く、堀出太一さんの絵画展を開催します。期間中は、グッズ販売もあります。

4月5日(土)～4月20日(日)

柔らかな色彩で福津の風景を描く、堀出太一さんの絵画展を開催します。期間中は、グッズ販売もあります。

4月5日(土)～4月20日(日)

柔らかな色彩で福津の風景を描く、堀出太一さんの絵画展を開催します。期間中は、グッズ販売もあります。

4月5日(土)～4月20日(日)

柔らかな色彩で福津の風景を描く、堀出太一さんの絵画展を開催します。期間中は、グッズ販売もあります。

4月5日(土)～4月20日(日)



読者の声を中心に、市民の皆さんと広報広聴係で作る交流コーナーです。広報ふくつの感想や市政へのご意見、ふるさと福津市への思いや日々の生活のことを掲載します。たくさんのお声をお寄せください。

**豊** 村酒造旧醸造場施設の重要文化財指定記念特集  
 読み、所有者のかが建造物を文化財として保存することを決断した背景などを知りました。そして、地域のみならず支えようとする熱い思いがあったのではないかと感じ、豊村酒造を支える温かいまち「津屋崎千軒」に今後も訪れたいと思いました。(うめさくさん)

広報ふくつ12月号の特集をご覧いただきありがとうございます。「豊村酒造旧醸造場施設」がこれから将来にわたって適切に保存され、文化的価値を生かした活用を継続的に行っていくには、うめさくさんの「地域のみならず支えようとする熱い思い」がとても重要です。読者の皆さんもぜひ津屋崎千軒にお立ち寄りください。

また、豊村酒造のホームページが昨年末にリニューアルされました。初代豊村喜三郎さんの功績や津屋崎との関わり、施設そのものの説明などが詳しく紹介されています。



介され、豊村酒造の酒づくりの歴史も知ることができそうですので、ぜひ一度ご覧ください。

**メールでの投稿**  
**市役所職員へ**  
**感謝を伝えたい**  
 先日、マイナンバーカード(個人番号カード)の更新手続きのため、市役所を訪問しました。そのときの、職員の窓口での対応があまりに鮮やかで感服しました。その日が特別ではなく、いつも通りに対応をしていくように感じました。

市役所の帰りに、そのかたに感謝を伝えたいと思い、名前を聞きましたが「いえいえ」と恐縮されていました。

このような職員を指導している上司のかたにも感謝を伝えたいと思います。今後とも職員皆さまのご健闘をお祈りします。(S・Hさん)

職員の対応につきまして、お褒めの言葉をいただき、ありがとうございます。

いただいたお言葉は、対応した職員に伝えていきます。今後の窓口業務などを行う上で、大変励みになると思います。

## 街角カメラリポート

読者の皆さんから寄せられた、市内の出来事や旬の話題をお届け

今回は U・T さんからの投稿です

**小さな灯り展**  
 12月21日、午後6時過ぎ。この日は津屋崎で「小さな灯り展」が開催されていた。建物の中ではキャンドル展や竹細工展、さらに外では、コーヒーカップや人形などが販売されていた。気に入った皿を2枚購入する。その後、イルミネーションが続く中、警備のかたがたと言葉を交わし、次の建物に入った。中に入ると一枚の写真がすぐに目に留まった。和服姿で豊かな黒髪をきれいに束ね、大きな瞳でじっとこちらを見据えているように見える若い一人の女性の写真。タイトルには「津屋崎で白蓮の写真発見」とある。白蓮といえば大正から昭和の時代にかけて活躍した歌人の柳原白蓮さんのことか。さらに、明治40年代に実際に存在した「津屋崎活洲会社」の古い写真をあらためて見ることができた。次に豊村酒造を訪れた。塩木という家屋を支えるための梁の下で、幻想的にたたずむ手作りの灯りが冷気で冷え切った頬を優しく温めてくれる。あちらこちらで

マホのカメラのフラッシュが光っている。人々は心を癒やされていく。それがこの催し物の一番いいところだ。まだ見えていない所もあるので、また来年もぜひ参加したいと思う。



▲宮の元公園で展示された作品

「好いとあ!福津」と「街角カメラリポート」は皆さんと一緒に作るページです。市内での出来事や広報紙の感想などがあれば、25ページのはがきやメールなどで受け付けています。なお、お送りいただいた内容は、加筆、修正、短縮する場合があります。原稿や写真は返却しませんのでご了承ください。また、匿名を希望する場合は、その旨を明記してください。たくさんのお声をお待ちしています。

## 藍の家 日記

**博多人形にしとう哲三郎人形作品展**  
 博多人形による春をモチーフにした美人ものや、物語性豊かな人形の世界をお楽しみください。  
 4月3日(木)～4月13日(日)  
**つくるん会 6人展**  
 それぞれの時間を自由に楽しんでいる6人の作品展です。古布手芸やビーズブローチ、柳川伝承まりなどを展示します。  
 4月19日(土)～4月24日(木) ※最終日は午後2時まで  
**定例手織体験**  
 足踏み織り機でコースターを織ります。予約が必要です。  
 4月19日(土) 午後1時、午後2時、午後3時  
 ※各時間1人 料1,000円  
**定例藍染体験**  
 正藍染で手拭いを染めます。予約が必要です。  
 4月26日(土) 午後1時～午後3時 先着5人  
 料3,000円 持ち物:ビニール手袋、エプロン  
**生け花体験**  
 草月流師範の小林信鶴さんと季節の花をいけましょう。花は持ち帰りできます。予約が必要です。  
 4月27日(日) 午後2時～午後3時30分  
 料2,000円  
 問 津屋崎千軒民俗館 藍の家 ☎、FAX52・0605  
 ● 開館時間 午前10時～午後4時(日曜日は午前10時～午後5時)

## 農水産物直売所で福津の旬と出会う 4月のおすすめ!

あんずの里市  
 ブロッコリー 早生キャベツ  
 ニューサマーオレンジ きゅうり  
 ふれあい広場ふくま たけのこ  
 お魚センターうみがめ  
 イシダイ ヒラメ  
 モンゴウイカ

※天候などによって、収穫時期がずれる場合がありますので、詳しくは、電話でお問い合わせください。

問 あんずの里市 ☎52・5995、ふれあい広場ふくま ☎43・7790、お魚センターうみがめ ☎52・1939、福津いいざい ☎72・6333